

付録 2. 各地震西進系列に伴う火山活動

宝永系列では、宝永東海・南海地震の約 50 日後に富士山が噴火し、南斜面の宝永火口から約 1km³の火山灰を噴出し、江戸でも約 5cm 積もった（溶岩は出ず）。樽前、有珠、北海道駒ヶ岳、渡島大島（1741 噴火津波死 1467）、岩手山、鳥海、蔵王、浅間、伊豆大島、三宅島、阿蘇、雲仙、霧島、桜島等でも噴火があった。**安政系列**では富士山は噴火しなかったが、樽前、有珠、岩木、鳥海、浅間（1783 天明噴火死 1151）、新潟焼山、伊豆大島、三宅島、青ヶ島（1780、死 130-140、全島避難）、阿蘇、雲仙（1792「島原大變肥後迷惑」死 15000）、霧島、桜島等が噴火した。**昭和系列**でも富士山の噴火はなかったが、知床硫黄山、十勝岳（1925-26、死・不明 144）、樽前、有珠（昭和新山）、北海道駒ヶ岳、吾妻、安達太良、磐梯（1888、死 477）、草津白根、浅間、焼岳、伊豆大島、三宅島、ベヨネーズ列岩、須美寿島、伊豆鳥島（1902 全島民 125 死亡、1939 全島民退去）、硫黄島、福岡ノ場、阿蘇、霧島、桜島（1914 大正噴火 2km³）、薩摩硫黄島（1934 新島）、口永良部島、諏訪之瀬島、硫黄島、西表島北北東海底火山などが噴火した。**最新系列**の火山活動は特に伊豆小笠原弧で活発であり、伊豆大島（1950-74、1986-90 全島避難）、三宅島（1962、83、2000～全島避難）、明神礁（ベヨネーズ列岩、1952-70 第 5 海洋丸全員死 31）、西之島（1973～）、硫黄島（頻繁）、福岡ノ場（1974～、2021 軽石大量噴出）などが噴火した他、択捉焼山、国後島爺々岳、十勝岳（1962、死 5）、有珠（1977、死・不明 3；2000 年にも）、北海道駒ヶ岳、秋田駒ヶ岳、鳥海、草津白根、浅間、新潟焼山、焼岳、御嶽（2014 死・不明 63）、箱根、伊豆東部火山群（1989 手石海丘）、阿蘇、雲仙（1990-95、火砕流で死 43、平成新山）、霧島、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島などが噴火した。